

2017 年度 小委員会活動成果報告

(2017 年 11 月 29 日作成)

小委員会名	電磁環境計測法検討小委員会	主 査 名：三枝 健二 就任年月：2015 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学委員会 (電磁環境運営委員会)	委員長名：岩田 利枝 主 査 名：川瀬 隆治
設 置 期 間	2015 年 4 月 ～ 2019 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>建築物の電磁環境に関する各種計測法及び評価法の確立と標準化</p> <p>2015 年度：3 つの主テーマを掲げ、それぞれ検討を行う。</p> <p style="margin-left: 20px;">① 到来波を用いた電磁シールド性能測定方法の学会規準化の推進</p> <p style="margin-left: 20px;">② 電磁波ノイズ測定法の学会規準化の推進</p> <p style="margin-left: 20px;">③ 電磁シールドルームの空間性能評価法の検討</p> <p>2016 年度：3 つの主テーマについて検討を行う。①については、測定法そのもののおよび適用範囲について検討を行う。②については、規準案を作成する。③については、情報収集と分析を行う。</p> <p>2017 年度：3 つの主テーマについて検討を行う。①については、測定法そのもののおよび適用範囲について検討を行う。②については、規準案の完成を目指す。③については、引き続き情報収集と分析を行う。</p> <p>2018 年度：2 つの主テーマについて検討を行う。①については、規準案を作成する。②については、規準案の完成を目指す。③については、評価法そのもののおよび適用範囲の検討を行う。</p>	
委員構成 (委員名 (所属))	<p>委員公募の有無：無</p> <p>主査：三枝健二 (日本大学)，幹事：宇治川 智 (鹿島建設)，國分 誠 (清水建設)，鶴田 壮広 (竹中工務店)，吉野涼二 (環境調査事務所)，委員：笠井泰彰 (大林組)，木村健一 (フジタ)，志田浩義 (トーキンEMCエンジニアリング)，西村俊哉 (日本板硝子環境アメニティ)，沼尾義紀 (国土交通省)，藤岡友美 (大成建設)，堀之内 淳 (電磁環境研究室)，峯松育弥 (KEC 関西電子工業振興センター)，渡辺拓人 (東急建設)</p>	
設置 WG (WG 名：目的)	無	
2017 年度予算	5,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：

項 目	自 己 評 価
委員会開催数	9 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	無
講習会	無
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	無
大会研究集会	無
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	無

<p>目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 到来波を用いた電磁シールド性能測定方法の学会規準化の推進 測定法の適用範囲について検討を行った。 2. 電磁波ノイズ測定法の学会規準化の推進 WD 作成を目指して、WD 原稿の見直しを行った。また、2 種の測定器を用いて環境電波の測定を行い、その結果を大会にて発表した。 3. 電磁シールドルームの空間性能評価法の学会規準化の推進 規準化には解析による検討が必須であるため、解析の有効性の検討を行った。これらの内容を大会にて発表した。
<p>委員会活動の問題点 ・課題</p>	<p>無</p>

*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。

*表中の「(書名)」等の赤文字は、記述を誘導するための説明である。記載の有無にかかわらず最終的には削除のうえ提出すること。